



学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな  
実践力のある子どもの育成

保護者の方々の評価から！

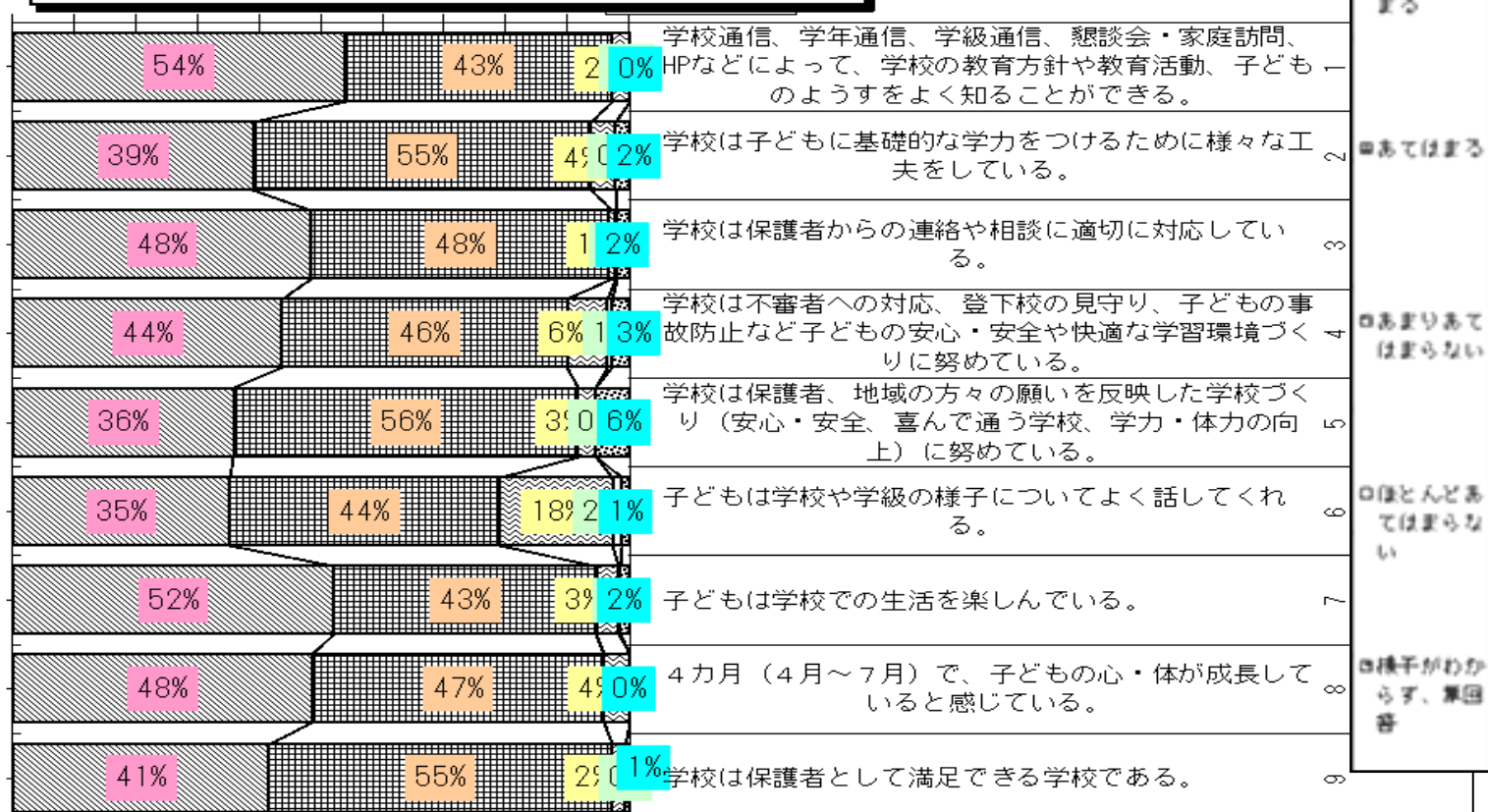
前号に続いて、保護者の方々からの評価結果のお知らせです。前号の紙面でもお伝えしましたが、保護者のみなさんには、ご多忙の折、評価をする時間をとっていただき、感謝申し上げます。  
(回答は、524名/563名中の方にいただきました) 12月にまたよろしくお願ひします。

- めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子  
 子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子  
 「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子  
 めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

全学年保護者アンケート結果夏前



子どもたちの学習面や生活面、学校の指導・対応に関して、全体に高い評価をいただいたことに感謝いたします。

1~9までの質問肢に「よくあてはまる」「あてはまる」を選んでいた合計が、7をのぞいて90%を超える値です。本当にありがたいことと思う反面、身の引き締まる思いでいます。

特に「1情報公開の面」や「3学校は保護者からの連絡や相談に適切に対応している」「7子どもは学校での生活を楽んでいる」、「8子どもの心・体が成長していると感じる」の問いかけに、95%以上の保護者の方々から、肯定的な回答をしていただきました。今までの取組を温かく受け止め、後押しをしていただいていると感じました。担任始め、先生方の指導や学級・学年の取組を評価していただいているものと感じ、今の歩みを止めずに、9月以降も一層努

力していきたいと思っています。

次に、今まで課題となってきた「2 基礎的な学力をつけるために様々な工夫…」や「4 不審者への対応、登下校の見守り、子どもの事故防止など子どもの安心・安全や快適な学習環境づくり」「5 保護者、地域の方々の願いを反映した学校づくり」に関しても、おおむね高い評価をいただいています。しかしながら、2や4に関しては、日ごろ数多く行っている授業での工夫やその成果、登下校の指導や環境設備の改善をもっともっと保護者・地域のみなさんにお知らせしていく必要があると再認識しました。今後にご期待ください。また、7の問いかけに関しては、前号『子どもの評価結果』と同様95%の好評価になりました。めざす学校像の一つ『子どもが喜んで通う学校』へ向けて、保護者のみなさんと連携と協力を重ねながら、今後も一層がんばりたいと改めて思っています。

4月の学級開きから4カ月。子どもたちも学級での学びやさまざまな活動を経て、新しい友だちや担任とのつながりも強くなり、それぞれの学級文化、学年文化を豊かに作りかけています。その中で、子どもたち一人一人も『つながりあって活動』を重ね、より心豊かな『人』となってほしいと思っています。また保護者のみなさんや地域の方々と連携をしながら、そういう『人づくり』をしていくのが私たちの役割だとも思っています。

改善しつつ、今後も継続していくことは、大きく二つ。一つは学力の向上です。基礎的な学力を一人一人に身につけさせていくだけでなく、課題を見つけ、その解き方や理由を考える力・伝える力も一層向上させていきたいと考えています。昨年度も同じ思いでいしましたが、まだまだです。二つ目は子どもたちのつながりの強化です。これは学習や運動会や文化祭等で仲間と取り組む中でより温かく強くなれるように取り組んでいきます。「6子どもは学校や学級の様子についてよく話してくれる」は、9つの問いかけの中では低い評価でした。前号（子どもたちの評価より）の紙面でも述べましたが、子どものタイプや性格もあります。ぜひ保護者の方々から話かける、一言かける機会を多くしていただければ、と願っています。

最後に、1～8を含む総括的な評価としての9の問いに、「よくあてはまる」「あてはまる」合わせて96%の評価をしていただきました。改めて感謝いたしますとともに、9月以降も、子どもたちの安心・安全と上記2つの点を中心にがんばりたいと職員全員考えています。明野小学校の職員51名は『一つのチーム』です。私たち職員のつながりが太く、強くなれば、それだけ、子どもたちのつながりや成長も豊かなものになると信じ、取り組んでいます。9月以降も、強力なご支援ご協力をよろしくお願いします。



## 夏のクリーンアップ大作戦、ありがとうございました！

あいにくの雨（2年連続）となった8/28。夏休み最後の日曜日にほとんどの保護者のみなさんに来校していただき、校舎内をほんとうにきれいにいただきました。休み明けの各学年のたよりでもお礼を申し上げましたが、改めてお礼申し上げます。災い転じて福となる、のことわざのように、雨天が幸いし、子どもたちがふだん手の届かない高所やベランダ、特別教室の器具、階段や壁など多くの手で掃除をしていただきました。9月以降も子どもたちときれいに使いたいと思います。



クリーンアップ大作戦のスナップ  
ありがとうございました。



<編集後記>

繰り返しになりますが、4月からのさまざまな教育活動に、全体的に好意的な評価をいただき、本当にありがとうございます。これは、温かくも厳しい目で後押しをしていただいているのだと感じているところです。私は、保護者、地域のみなさんは「パートナー」「サポーター」だと思っています。「先生、ここはいかな」「あのときはがんばってくれたな」と対等にことばを交わせる間柄でありたい、と常々考えています。これからもよろしくお願いします。

